

計算書類に対する注記（特別会計）

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

公正な取引に基づく取引価格による取得価格主義を採っている。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、金銭信託、未収金、未払金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記4のとおりである。

2 基金の増減及び残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
預 金	3,671,407	44,795	0	3,716,202
有価証券	316,929,900	0	30,100	316,899,800
合 計	320,601,307	44,795	30,100	320,616,002

3 担保に供している財産

なし

4 次期繰越収支差額に内容は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	22,655	14,695
合 計	22,655	14,695
流動負債	0	0
合 計	0	0
次期繰越収支差額	22,655	14,695